

健康・福祉・安心分科会 審議結果報告書（案）

宇都宮市総合計画審議会
会長 上 西 朗 夫 様

宇都宮市総合計画審議会
健康・福祉・安心分科会
会長 伊 達 悦 子

第5次宇都宮市総合計画における分野別計画の策定にあたり、当分科会の所掌する分野について、審議を行った結果を次のとおり報告いたします。

1 「保健・医療サービスの質を高める」について

- ・ 健康づくりの推進については、身近でできる地域の健康づくりの場を確保していくことが重要である。

2 「都市の福祉力を高める」について

- ・ バリアフリーの推進については、心のバリアフリー事業、さらには、心のユニバーサルデザイン事業を着実に推進していくことが重要である。
- ・ 社会福祉施設の充実については、小規模多機能型施設など地域に密着した小規模な高齢者施設を整備していく必要がある。
- ・ 保健・福祉サービス基盤と支援機能の充実については、成年後見制度等権利擁護事業の充実を図ることが重要である。

3 「高齢期の生活を充実する」について

- ・ 高齢者の自立促進については、高齢者の尊厳尊重のために、成年後見制度等の権利擁護事業の活用促進を図る必要がある。
- ・ 高齢者の生きがいづくりの充実については、高齢者がやすらぎと生きがいをもって生涯健康で過ごすことができるように、効果的な健康づくりを提供する必要がある。
- ・ 介護保険事業の充実については、ケアマネージャーなど人材の資質向上を図っていく必要がある。

4 「障がいのある人の生活を高める」について

- ・ 障がい者の社会的自立の促進については、知的障がい者の就労支援を推進することが必要である。
- ・ 障がい者の社会的自立の促進については、障がい者の尊厳尊重のために、成年後見制度等の権利擁護事業の活用促進を図る必要がある。

5 「愛情豊かに子どもたちを育む」について

- ・ 子育て支援の充実については、子どもを育てる親への家庭教育や社会教育に重点をおくことが重要である。
- ・ 子育て支援の充実については、「ワークライフバランスによる男女共同参画社会の実現」の趣旨を十分反映することが重要である。
- ・ 子どもへの虐待防止対策の強化については、虐待に関わる関係者の研修体制やネットワークづくりをしていくことが重要である。

6 「日常生活の安心感を高める」について

- ・ 危機管理体制・危機対応能力の充実については、「防災士の育成強化」を図る必要がある。
- ・ 消費生活の向上については、安全で安心な消費生活を送るために、こどもの頃から、消費生活に関する教育を行うなど意識啓発を図ることが重要である。